※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０５

令和５年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	(学)ｱｸﾃｨﾌﾞｽﾎﾟｰﾂ	単位数	１単位	年次	１・２年次
使用教科書	無し						
副教材等	無し						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、主体的に活動に参加し、集団行動や規律を守ることを大切にします。
・周りと協力し、健康・安全を確保しながら技能や体力を高め、ルールやマナーを守って活動します。
・作戦や戦術を話し合い、試行錯誤しながら勝敗を競う喜びや楽しさを学びます。
・体操服に着替えて活動します。また、外で活動する時の運動靴、体育館や室内で活動するための体育館シューズ（学校指定のもの）を準備してください。

２　学習の到達目標

・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の減速などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し取り組むことができる。
・スポーツを通して、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。
・自己や仲間、チームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。
・運動やスポーツに自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとすること、作戦などについて話し合いに貢献しようとすることなどや、健康・安全を確保することができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の減速などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し取り組むことができる。 ・スポーツを通して、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。	・自己や仲間、チームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	・運動やスポーツに自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとすること、作戦などについて話し合いに貢献しようとすることなどや、健康・安全を確保することができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
	体つくり運動	・体ほぐしの運動 ・体力を高める運動	a: 定期的・計画的に運動を継続することは、心身の健康、健康や体力の保持増進につながる意義があることについて、言ったり書き出したりしている。 b: 課題を解決するために仲間と話し合う場面で、体力や性別等の違いに配慮して、仲間とともに体つくり運動を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見つけ、仲間に伝えている。 c: 体つくり運動に自主的に取り組むとともに、話し合いに貢献しようとしたり、健康・安全を確保したりしている。	レポート 発表 取り組み 姿勢	発表 取り組み 姿勢	レポート 取り組み 姿勢
	ニュースポーツ	・アルティメット ・インディアカ ・カバディ ・キンボール ・グラウンドゴルフ ・ソフトバレーボール ・ティーボール ・モルック ・雪合戦　など	a:各種目において必要な技能を習得している。 b:指示された動きのポイントやつまずきの事例を参考に、チームの作戦・戦術や課題について仲間に伝えている。 c:マナーを守ったり相手の健闘を認めたりして、フェアなプレイを守ろうとしている。	実技テスト	取り組み 姿勢	取り組み 姿勢

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度